

事業番号

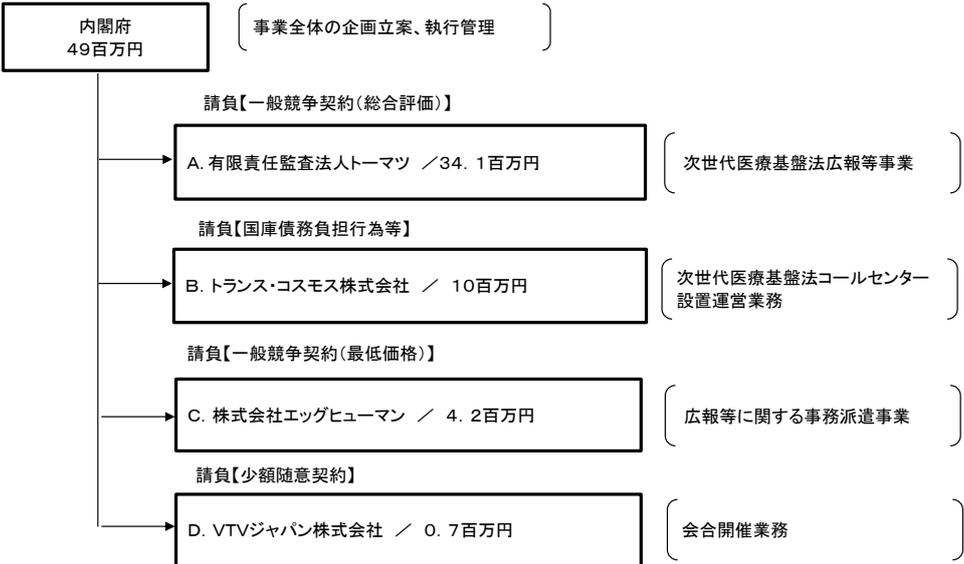
2023 - 府 - 22 - 0136

令和5年度行政事業レビューシート

(内閣府)

事業名	次世代医療基盤法に関する国民・患者の理解の増進に必要な経費			担当部局庁	健康・医療戦略推進事務局	作成責任者	
事業開始年度	令和元年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	健康・医療戦略推進事務局	参事官 日野 力	
会計区分	一般会計						
根拠法令 (具体的な条項も記載)	医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する法律第3条、第5条 内閣府設置法第4条第3項第7号の4			関係する計画、通知等	健康・医療戦略(平成26年7月22日閣議決定、令和2年3月27日第2期閣議決定) 医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する基本方針(平成30年4月27日閣議決定)等		
政策	20. 科学技術・イノベーション政策			主要経費	その他の事項経費		
施策	23. 科学技術・イノベーション基本計画の策定・推進						
政策体系・評価書URL	-						
事業の目的 (5行程度以内)	医療分野の研究開発に資するための匿名加工医療情報に関する法律(以下「次世代医療基盤法」という。)の国民による適切な理解に基づき、データ利活用基盤の整備及び情報の利活用が促進され、健康・医療に関する先端的な研究開発及び新産業創出を促進し、もって健康長寿社会を実現することを目的とする。						
現状・課題 (5行程度以内)	次世代医療基盤法の趣旨・目的が十分に国民に浸透し、理解に基づき医療情報が医療機関等から提供されることにより、その利活用が促進されることとなるが、制度の周知が一部の国民にとどまっているため、必要かつ十分な質・量の医療情報が提供されている状況とは言い難く、提供される医療情報の充実により、今後、一層の利活用成果が求められている。						
事業概要 (5行程度以内)	次世代医療基盤法が国民に適切に理解され、産学官による匿名加工医療情報の積極的な利活用を推進するための事業を行う。具体的には、広報活動、啓発活動を通じて、制度に対する国民の理解を深める事業等を行う。						
事業概要URL	https://www8.cao.go.jp/iryou/index.html						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・執行額 (単位:百万円) (インプット)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
	予算の状況	当初予算(A)	60	54.5	54.4	48.3	48.3
		補正予算(B)	-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
	予備費等(E)	-	-	-	-	-	
計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	60	54.5	54.4	48.3	48.3		
執行額(G)	40.5	19.9	49				
執行率(%) =(G)/(F)	68%	37%	90%				
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	68%	37%	90%				
令和5・6年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算項目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	健康・医療戦略推進事務局					
	(目)	庁費	48.3	48.3			
		その他					
	計(A)	48.3	48.3				

活動内容① (アクティビティ)	次世代医療基盤法が国民に適切に理解され、産学官による医療情報の利活用を推進するため、制度に対する国民の理解を増進するための広報・啓発活動を実施。									
↓										
活動目標及び活動実績① (アウトプット)	活動目標	活動指標	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込		
	新たな医療情報の提供者の開拓と利活用分野の発掘	医療機関・自治体・利活用が見込まれる事業者に対する説明会数	活動実績 件	23	25	27	-	-		
			当初見込み 件	24	25	25	25	25	25	
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	医療機関等に対する説明会を通じて制度に対する理解が進み、制度に協力し、医療情報を提供する医療機関等の増加に繋がると考えられるため。								
成果目標及び成果実績①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 10年度			
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	制度の理解が進むことにより、地域住民の制度に対する理解が増進し、医療情報の提供が活発化	医療情報取扱事業者数	成果実績 機関	65	96	110				
			目標値 機関	60	80	100	220			
			達成度 %	108.3	120	110				
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	制度に対する理解が進み医療情報取扱事業者数が増加することにより、提供される医療情報の収集規模が拡大していくことになると考えられるため。								
成果目標及び成果実績①-2 (中期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 10年度			
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	制度の理解が進むことにより、地域住民の制度に対する理解が増進し、医療情報の提供が活発化	医療情報の収集規模	成果実績 万人	67	213	262				
			目標値 万人	100	200	300	900			
			達成度 %	67	106.5	87.3				
↓	成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)	医療情報の収集規模が拡大することにより、認定事業者に蓄積される医療情報が質・量とも充実し、利活用される機会が増大することに繋がると考えられるため。								
成果目標及び成果実績①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 10年度			
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	各ステークホルダー(国民、医療機関、地方公共団体、利活用事業者等)に対する普及・啓発により次世代医療基盤法に基づく医療情報の利活用を促進。	利活用実績	成果実績 件数	3	16	21				
			目標値 件数	-	10	20	80			
			達成度 %	-	160	105				
アウトカム設定について の説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由									
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由									



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」において ブロックごとに最大の金額が 支出されている者について記載 する。費目と使途の双方で実情が 分かるように記載)	A.			B.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	役員費	広告企画・調査	34.1	設置運営費	コールセンター設置運営	10
	計		34.1	計		10
	C.			D.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
人件費	広報等に関する事務派遣事業	4.2	役員費	会合開催業務	0.7	
計		4.2	計		0.7	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載						チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	有限責任監査法人トーマツ	5010405001703	次世代医療基盤法広報等事業	34.1	一般競争契約 (総合評価)	1	-	-

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	トランス・コスモス株式会社	3011001041302	次世代医療基盤法コールセンター設置運営業務	10	国庫債務負担 行為等	-	-	-

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社エッグヒューマン	2030001092148	広報等に関する事務派遣事業	4.2	一般競争契約 (最低価格)	1	-	-

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	VTVジャパン株式会社	9010001089833	会合開催業務	0.7	随意契約(少 額)	-	-	-